

2014年度鳥羽・志摩中学校春季体育大会ソフトボールの部要項

1 日程 5月10日(土)

会場準備 8:00 監督・審判会議 8:45

開会式 9:15 試合開始 9:45

*予備日・・・11日(日) 17日(土) 18日(日)

2 会場 阿児ふるさと公園多目的広場

3 責任者 *競技責任者および会場責任者：岡山(文岡中)

*会場準備：各中学校ソフトボール部顧問1名・審判で行う。

*ベース・ラインカー・石灰・スコアボード他：山本(文岡中)

*審判飲料水：小瀧(答志中)

*会計：岡山(文岡中)

*審判依頼・連絡：岡山(文岡中)

4 ルール 本大会規定及び2014年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。

5 大会規定

① 競技方法は2校による対戦(若番が1塁側)とする。

② ベンチ入り選手は25名以内とし、ベンチは若番を1塁側とする。

③ 選手は1～99の背番号のついたユニフォームを着用する。ただし、やむを得ない場合は背番号のついた体操着でもよい。主将は10番、監督は30番、副顧問(コーチ)は31番、32番をつける。背番号がない場合のベンチ入りは認められない。

④ 関係者のベンチ入りは3名までとする。できるかぎりユニフォームを着用する。外部指導者については、学校長が認め、登録をした場合に限る。ただし2名までとする。

⑤ 得点差によるコールドゲームは、3回以降15点差、4回以降10点、5回以降7点差以上のとき適用する。降雨の時は5回終了時点で試合成立。それ以前の場合は再試合とし、その判断は当該試合の専門部及び審判団で行う。

⑥ 7回終了後同点の場合は、延長戦なしで8回からタイブレークを行う。

⑦ シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。

⑧ 打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメットを着用する。

⑨ 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用する。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用する。

⑩ 試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。

⑪ 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止。

⑫ 当該校関係者はバックネット裏への立ち入り禁止。

⑬ 使用球はマルケン3号とする。(各校2球ずつ抛出)

⑭ グラウンドルールは監督・審判会議で決定する。

⑮ 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。

6 その他

① 表彰は優勝のみとする。

② 選手宣誓は、前年度優勝校の答志中学校主将。同校は優勝旗を持参のこと。

③ 優勝校はソフトボール協会主催の県大会への出場権を得る。

④ シートノック終了後と試合終了後、両チームでグラウンド整備を行う。

⑤ 事前に健康チェックをしておく。

⑥ ゴミは各自持ち帰り、処理の徹底をする。

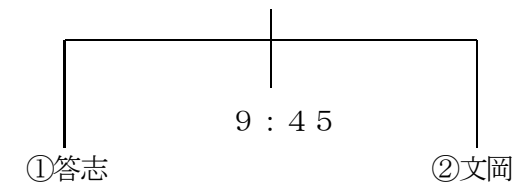
⑦ 差し入れは、事前に断る。いただくことがあった場合は、学校に戻ってから飲食する。

⑧ 急病やけがは、救護の先生の手をかりて応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。

⑨ 雷鳴が鳴ったら、活動は中断する。(避難場所は、橋の下・倉庫等)再開は最後の雷鳴から20分後とする。

⑩ 津波等の避難場所は、文岡中校舎とする。

7 組み合わせ



8 審判 鳥羽・志摩ソフトボール協会審判部に(4名以上で)お願いする。

9 開閉会式

開会式	閉会式
整列	整列
1 優勝旗返還	1 表彰
2 大会長挨拶	2 大会長挨拶
3 審判長注意	3 審判長講評
4 選手宣誓	4 連絡(あれば)
5 諸注意	解散
解散	